

9月も半分を終え、園内ではケヤキやサクラの落葉が始まっています。十月桜も咲き始め、秋らしくなってきました。果実（写真3）も実り始めています。

**★見どころ情報★**

**十月桜 バラ科サクラ属（写真1左）**

サクラの品種で、親はマメザクラとエドヒガンになります。花は八重咲きで小さく、秋の紅葉と同時に花が見られるため、写真愛好家の間でも人気があります。冬の気候や樹勢等によりますが、春まで花を咲かせ続けることもあります。他に園内で秋に咲くサクラは、子福桜と冬桜（1株のみ）があります。

**場所：管理事務所上三叉路**

**チャノキ（茶の木）ツバキ科ツバキ属（写真1右）**

中国原産のお茶の原料になる木で、9～11月に白い花弁に多数の雄しべと、先端が3つに分かれた1本の雌しべからなる花を咲かせます。果実は11月に裂開し、直径1～1.5cm、片側が平たい球形の種子が3個できます。毒のある毛虫チャドクガがつくことがあるので、注意が必要です。

**場所：苗畑**

草花では、アケボノソウやヒヨドリバナなどが咲き始めました。

**アケボノソウ（曙草）リンドウ科センブリ属（写真2左）**

湿地に自生するリンドウ科の2年草で、1年目はロゼットで過ごし、2年目から茎が人の背丈ほどに成長し花を咲かせます。花の内側の黄色い蜜線を月に、黒い斑紋を星に、そして花全体の白色を夜明けの空に見立ててアケボノソウと名付けられました。

**場所：東山作業路他**

**ヒヨドリバナ（鶯花）キク科ヒヨドリバナ属（写真2右）**

山地の日当たりの良い場所に自生する多年草で、秋の七草のフジバカマの近似種です。花の色は白色または淡紫色を帯びます。名前の由来は諸説ありますが、ヒヨドリの鳴く頃に花を咲かせることに因むと云われています。

**場所：浄水場**

園内の見どころ情報はツイッター及びインスタグラムでも確認できます。

メールマガジンよりも早くお知らせできることが多いのでぜひ下記 URL からご覧ください。

ツイッターアカウント名： @Ryokkacenter <https://twitter.com/ryokkacenter>

インスタグラムアカウント名： kanriyokka <https://www.instagram.com/kanriyokka/>

フォローよろしくお願いします。

#### <お知らせ>

##### ・西ゲート側林道通行止めについて

西ゲート側林道は豪雨災害による通行止めが継続中です。ご来園の際は小河原側の正面ゲートよりお越しください。



写真1左 十月桜（管理事務所上三叉路） R1.9.20



写真1右 チャノキ（苗畑） R1.9.20



写真2左 アケボノソウ (東山作業路) R1.9.18



写真2右 ヒヨドリバナ (浄水場) R1.9.20



写真3 クリ (中水池下) R1.9.20



写真3右 ツバキ果実 (管理事務所前) R1.9.20